



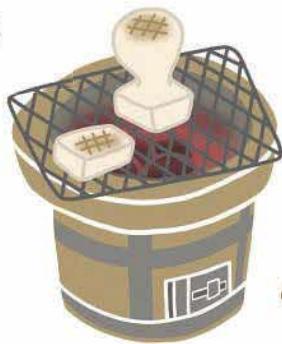
すみだ
郷土文化
資料館
SUMIDA
HERITAGE
MUSEUM



きょうどぶんかしりょうかん
すみだ郷土文化資料館

む
か
し

どうぐ
昔の道具
ワークブック



()ねん()組 () 小学校 ()

しらべてみよう！

しりょうかん
資料館
かい
1階

Q1. 展示室で①～③を探して、その名前を○に

ひらがなで書こう。説明の中にもヒントがあるかも…？

450年～800年くらい前

①

亡くなった人の供養や死後の幸せを願って、お墓やお寺の境内などに立てられた石の塔です。仏教にまつわる文字や絵が彫られています。墨田では鎌倉時代～室町時代のものが伝わっています。



300年くらい前

②

江戸時代に作られた土のおもちゃです。いろいろ絵や文字がデザインされています。墨田では、遺跡から抜き型と一緒に数千個が見つかっています。



100年くらい前

この建物の名前は？

③

これは明治43年（1910年）に作られた「東京名所之内両国大相撲國技館之図」という版画です。右上には常陸山、左上には梅ヶ谷という横綱（19代目・20代目）が描かれています。



さがしてみよう！

Q2. 明治時代の隅田川でのお花見を再現した

ジオラマ(模型)から①～⑥を探して、番号に○をつけよう。

しりょうかん
資料館
かい
2階

① 「おでん屋さん」の屋台



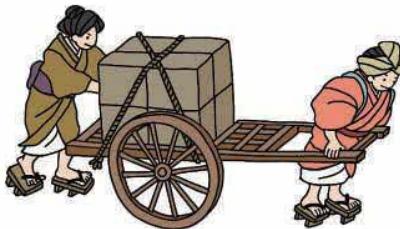
② 「七福神」の仮装をする人たち



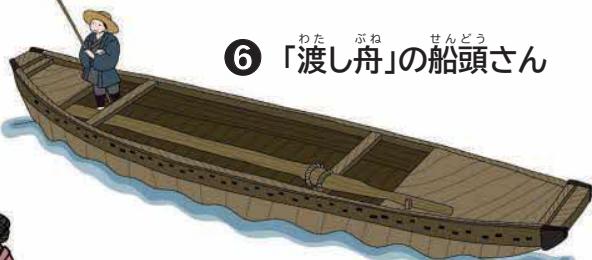
③ 「人力車」に乗る人



④ 「大八車」で荷物を運ぶ人たち



⑤ 「記念撮影」をする人たち



⑥ 「渡し舟」の船頭さん

しらべてみよう！

Q3. 展示室で(1)～(4)の道具を探そう！

説明パネルをヒントに、()を完成させてね。

資料館
3階

(1)



(2)



道具の名前

()

(1) も燃やしてあたためる。江戸～明治時代頃に登場した。今は、充電式や電気式のものが使われている。
(2))

道具の名前

()

江戸時代頃に広まった。髪型がくずれないように(1)にあてて使う。上は布、下の台は(2)でできている。

(3)



(4)



道具の名前

()

火のついた(1)などにのせて使う。(2)が終わつた頃、食べ物が少ない時代に広く使われた。

道具の名前

()

(1)の熱で手足をあたためる。持ち運ぶことができる。丸い形が(2)に似ていると考えられていた。

かんがえてみよう！

しりょうかん
資料館
かい
3階

Q4. 道具のうつり変わりについて考えてみよう。

①～⑦には道具の名前が入るよ。

(1)ご飯を炊く道具

100年以前～



(1)



)と(2)

70年くらい前～



(3)



(4)

(2)服のしわをのばす道具

1000年以前～



(5)

150年くらい前～



) (6)

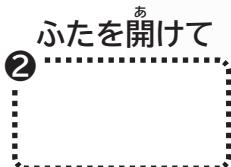
70～100年くらい前～



) (7)



が出てくる
で



あ
ふたを開けて



はい あな
が入る穴

どうぐ なまえ
道具の名前

つか じだい
使われた時代

どうぐ
なにをするための道具？

はっけん
発見したこと

道具の名前

つか
使われた時代

なにをするための道具？

はっけん
発見したこと

プラス ワーク

①～⑥の道具の名前を書いて、**夏**に使うものと**冬**に使うものに分けよう！



①

②

③



④

⑤

⑥

なつ
夏

ふゆ
冬

[夏]…⑥電気扇風機・蚊取り線香／[冬]…①②④⑤電気ストーブ・暖房器具

[冬]…①扇風機・②木炭・③火鉢・④蚊取り線香・⑤電気ストーブ・⑥暖房器具

[夏]…①～⑤道具…⑥電気ストーブ・暖房器具

[冬]…①～⑤道具…⑥電気ストーブ・暖房器具